

国土審議会 政策部会 国土政策検討委員会  
大都市圏戦略検討グループ(第4回)  
ヒアリング資料

平成22年11月4日  
社団法人 中部経済連合会

# 目次

## ○大都市圏の成長・発展に向けて

～中部圏の現状～

～目指すべき中部の将来像～

## ○大都市圏戦略に求められる機能・役割

～大都市圏戦略の必要性・重要性～

## ○広域的課題の実現に向けて

～広域的課題を調整する手法～

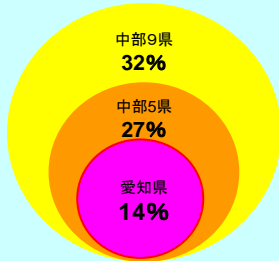
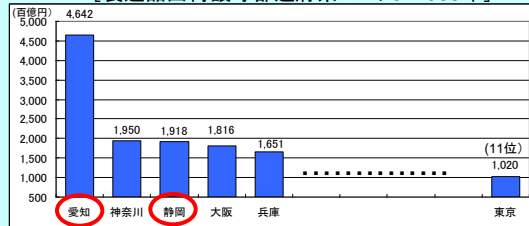
# 大都市圏の成長・発展に向けて 日本でここだけ!! 真の「成長エンジン」: 中部圏

実力・実績に  
正当な認識を!!

## 我が国最強の産業集積 !!

自動車産業を中心に**世界的なモノづくり頭脳拠点**を形成!  
国力の象徴である航空宇宙産業が胎動!

[製造品出荷額等都道府県ベスト5: 2008年]



製造品出荷額等  
対全国比  
【2008年】

さらなる飛躍へ  
世界最強の次世代自動車クラスター構築  
我が国の60%が集積。次世代自動車の発展を先導!  
アジア最大の航空宇宙産業の拠点形成  
我が国の50%が集積。MRJプロジェクトが始動!

## 孤軍奮闘 !! 貿易黒字の稼ぎ頭

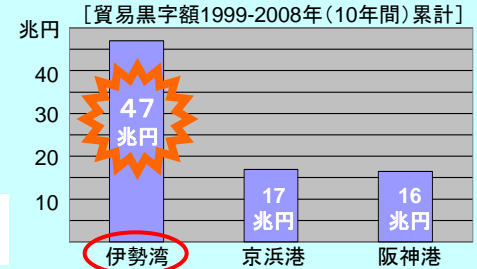
我が国の貿易黒字額を稼ぎ続ける「国際競争力」の要!

- (名古屋港: 2009年)
- コンテナ・バルク・完成自動車に至る国際総合港湾
  - 貿易黒字額12年連続日本一(3兆5,600億円)
  - 総取扱貨物量8年連続日本一(1億6,500万トン)
  - 外貨取扱貨物量10年連続日本一(1億800万トン)

これまで稼いだ実績額



港湾施設の民営化・効率化に先  
駆的な取組!



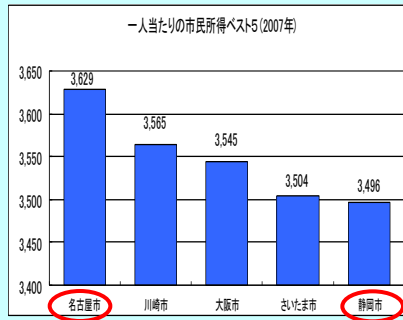
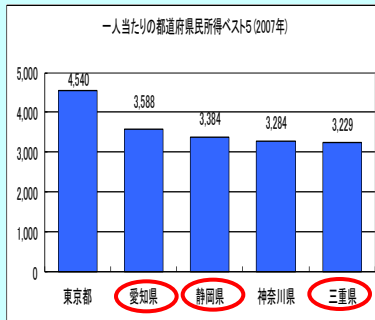
## 圧倒的な地域活力 !!

圧倒的な地域活力を示す高い所得水準!

[一人当たりの所得水準 2007年(単位: 千円)]

都道府県

政令市

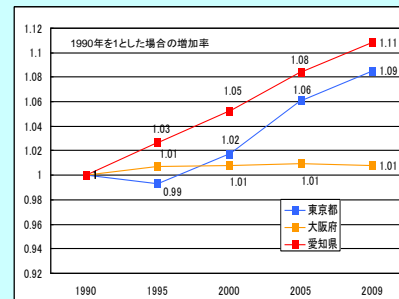


## 持続成長しつづける発展圏!!

人口は堅調に増加、圏域の求心力も高まり。広がる経済圏としての一体性。

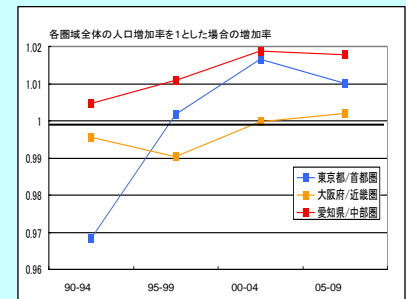
人口の堅調な増加

各圏域の中心都府県の人口増加率



高まる拠点性

各圏域の中心都府県の圏域での求心力



中部大都市圏の活力・ポテンシャルを活かし、我が国の「国際競争力強化」を!!

# 大都市圏の成長・発展に向けて

## 中経連中期活動指針ACTION 2015

### ～「持続発展する豊かな中部」の実現を目指して～

#### ①世界的な産業・科学・技術の中核拠点

県境を越えた広域連携のもとに産学官の総力を結集し、既存産業の高度化・複合化・次代を担う新産業の適切な育成、先端的研究開発機関・企業の誘致、高度な人材育成を積極的に推進し、世界をリードする先端的な産業・科学・技術の世界的中核拠点を目指す。

#### ②世界に開かれた国際交流圏

経済・産業・技術のみならず、教育・文化・芸術などあらゆる分野で、グローバルネットワークを構築し、国際交流機能を高め、世界へ開かれた地域を目指す。

あわせて、わが国の中央に位置するという地理的優位性、豊富な観光資源、陸・海・空のアクセスネットワークを活用することにより、国際競争力のある広域観光交流圏を形成し、世界中から人々が集う魅力ある地域を築く。

また、人材交流のグローバルネットワーク化の進展の中で、多文化が共生する開かれた国際的地域社会の実現を目指す。

#### ③地球に優しい環境先進地域

先端技術や知見を通じて、資源・エネルギー・食糧の安定供給確保への貢献に努め、持続可能な循環型社会の形成に向け、産学官と市民がそれぞれの使命を果たす社会システムづくりを目指す。また環境技術や研究成果を広く世界に発信し、地球環境保全に対する国際貢献に努める。

# 大都市圏の成長・発展に向けて

「持続発展する豊かな中部」の実現に向けて

## <産業・科学・技術の振興>

### I 産学官の連携体制の構築

- ・「中部産業振興協議会」の機能強化  
ならびに関連組織との連携強化
- ・大学の地域内連携・国際連携の促進など  
魅力ある大学の形成支援

### II 先端産業分野の振興および 先端企業・研究機関の誘致

- ・ナノテク関連産業の振興
- ・自動車・工作機械等既存産業の高度化
- ・航空・宇宙関連産業の振興
- ・ロボット関連産業の振興
- ・バイオ・医療・健康長寿関連産業の振興
- ・飛行関連研究施設の誘致

### III 第3次産業・都市型産業の育成

- ・ICT、デザインなどソフト関連人材育成の  
支援等の推進

## <社会資本の整備・強化>

### I 空港整備

- ・中部国際空港2本目滑走路の実現
- ・エアポートセールスミッションの積極的派遣
- ・旅客・貨物両面での利用促進活動の強化

### II 道路、港湾等の整備・強化

- ・主要港湾の機能強化と国際競争力強化
- ・リニア中央新幹線の早期着工への支援

### III 防災・危機管理

- ・企業の防災対応力強化
- ・県境を越えた広域防災拠点構想の実現

# 大都市圏の成長・発展に向けて

## ＜国際交流の推進＞

### I 多文化共生社会の実現

- ・外国人児童・生徒の教育環境整備
- ・外国人労働者の就労環境整備
- ・外国人技術者・研究者の受入れの促進および就労環境・社会環境の整備

### II 国際ネットワークの形成と国際コンベンション等の誘致・開催支援

- ・海外への進出企業の支援
- ・領事館等外国公館の誘致
- ・各種国際会議の誘致
- ・文化・芸術・スポーツ関連イベントの誘致

### III 第3次産業・都市型産業の育成

- ・ICT、デザインなどソフト関連人材育成の支援等の推進

## ＜環境・資源・エネルギー問題への対応＞

### 環境先進地域の形成

- ・地球温暖化防止、生物多様性保全への貢献
- ・中部の環境技術等を活用した国際貢献
- ・水循環・水環境の健全化への貢献
- ・水源地域の整備強化と水の有効利用推進

# 大都市圏戦略に求められる機能・役割

大都市圏は、活発な経済活動や付加価値の創造に不可欠な人的リソースやマーケット等が集積しており、日本全体の経済成長を牽引する重要な機能を有している。



中部圏においては、主力産業である自動車・工作機器を中心に、航空機産業など幅広い分野にわたって大きく飛躍し、日本経済を牽引してきた。また、同時に国際ビジネス機能や商業機能の集積も進んできた。



急成長を続けるBRICs諸国やアジア等の台頭をはじめ、エネルギー、資源等の調達において深刻な局面を迎え、世界的な競争の中で、日本の国内外を取り巻く経済環境は厳しい状況に追い込まれている。



大都市圏特有の課題に対する明確な対応策（物流コスト低減、高度人材にとって魅力ある空間づくり等）を打ち出し、それぞれの大都市圏がその特徴（中部圏でいえば、今まで培ってきたハード・ソフト両面のインフラストック等）を活用し、**国際競争力向上に資する戦略＝大都市圏戦略**を策定することが必要

# 広域的課題の実現に向けて

関係機関と協議する場を設置し、広域的な幅広い取り組みを推進

課題分野	団体名
地域開発	・三遠南信地域連携ビジョン推進会議
産業振興	・中部産業振興協議会 ・ <u>グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ(GNI)</u>
社会資本整備	・東海北陸地域整備推進協議会 ・東海環状地域整備推進協議会 ・名古屋環状2号線早期整備促進会議
資源環境	・水といのちとものづくり中部フォーラム



# 広域的課題の実現に向けて

## グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ(GNI)



GREATER NAGOYA  
INITIATIVE

- 名古屋を中心に半径約100キロメートルに広がる地域を対象。
- 域内の産業経済をより世界にオープンなものとして、世界から優れた企業・技術・人・情報を呼び込む事を目的とし、「グレーター・ナゴヤ」という統一ブランドの下、行政・産業界・大学・研究機関など官民が一体となって行うプロモーション・企業誘致活動。日本初のモデルプロジェクト
- 平成16年度より活動。

### 【活動内容】(ワンストップサービス)

- 情報提供
- 商談会の実施
- 招聘活動
- 企業支援
- 優遇措置と継続的支援

### 【実績】(H16からH21年度まで)

- GNIサポートにより進出・事業拡大した企業

○総数70社

#### <進出先地域別内訳>

愛知県59社(うち名古屋市38社)、岐阜県3社、三重県8社

#### <進出元地域別内訳>

北米19%、欧州31%、アジア47%、アフリカ3%

#### <進出企業業種別内訳>

製造業52%、情報通信16%、卸小売7%、その他25%

### 【推進体制】

